⑶　臼田宇宙空間観測所の土地
①　固定資産の概要
用途　臼田宇宙空間観測所用地
種類　土地
場所　長野県佐久市上小田切大曲1831番６
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　82,800,000円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産については、臼田宇宙空間観測所用地としてＪＡＸＡ設立に際し承継しましたが、平成21年度に行った不動産鑑定において、評価額が著しく下落しており、市場価額の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳
損益計算書に計上した減損額：０円
損益計算書に計上しない減損額：51,700,000円（損益外減損損失累計額で計上）
④　算定方法等の概要
減損額は正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定結果により算定しております。
⑷　地球観測センターの建屋の一部
①　固定資産の概要
用途　車庫
種類　建物
場所　埼玉県比企郡鳩山町大字大橋字沼ノ上1401
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　4,978,686円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産については、車庫としてＪＡＸＡ設立に際し承継しましたが、承継時に比べて平成21年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　算定方法等の概要
減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。
⑸　勝浦宇宙通信所の建物の一部
①　固定資産の概要
用途　衛星の運用管制、倉庫
種類　建物
場所　千葉県勝浦市芳賀花立山１―14
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　5,754,739円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産のうち､衛星の運用管制としてＪＡＸＡ設立に際し承継した１建屋については、倉庫として使用することとしたため、承継時に比べて平成21年度期中における使用可能性が著しく低下しており、使用可能性の回復は見込まれないことから､減損を認識しました。
上記資産のうち、倉庫としてＪＡＸＡ設立に際し承継した１建屋については、承継時に比べて平成21年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　算定方法等の概要
減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。
⑹　内之浦宇宙空間観測所の建物の一部
①　固定資産の概要
用途　衛星の運用管制ほか
種類　建物
場所　鹿児島県肝属郡肝付町南方1791―13
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　23,090,694円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産については、衛星の運用管制等として５建屋をＪＡＸＡ設立に際し承継しましたが、承継時に比べて平成21年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　算定方法等の概要
減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。
⑺　鹿児島宇宙センターの建物の一部
①　固定資産の概要
用途　ロケットエンジン燃焼試験設備、データ中継設備及びロケット打上げの射場設備ほか
種類　建物
場所　鹿児島県熊毛郡南種子町大字茎永字麻津
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　151,650,236円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産のうち、ロケットエンジン燃焼試験設備およびデータ中継設備等としてＪＡＸＡ設立に際し承継した６建屋については、承継時に比べて平成21年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
上記資産のうち、ロケット打上げの射場設備としてＪＡＸＡ設立に際し承継した８建屋については、ＧＸロケットの開発中止により使用可能性が著しく低下しており、使用可能性の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　算定方法等の概要
減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。
⑻　野木レーダステーション
①　固定資産の概要
用途　倉庫
種類　土地及び建物
場所　鹿児島県西之表市安城字鹿毛馬頭3425番１
減損前の帳簿価格（平成21年度期首）　64,440,616円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産については、倉庫用地及び倉庫として４建屋をＪＡＸＡ設立に際し承継しましたが、平成21年度に行った不動産鑑定において、評価額が著しく下落しており、市場価額の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳
損益計算書に計上した減損額：０円
損益計算書に計上しない減損額：53,690,616円（損益外減損損失累計額で計上）
④　算定方法等の概要
減損額は正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定結果により算定しております。